

カウンティング ラベラー 操作マニュアル

1. はじめに

1-1 製品概要	1
1-2 機器構成	1
1-3 メイン画面の説明	2
1-4 設定画面の説明	3
1-5 情報設定画面の説明	4

2. 初期設定

3. 個数をカウントする

3-1 操作の流れ	6
3-2 対象物の単重を設定	7
3-3 計数(カウンティング)操作	8
3-4 データ登録、ラベル印字	9

4. データ管理

4-1 データ消去	10
4-2 Bluetooth通信でデータを送信	10
4-3 E-mailでデータを送信	11
	12

5. アプリの終了方法

6. Q&A

※ ご説明内容は、バージョンアップなどの仕様変更により変わる事があります。

1. はじめに

1-1 製品概要

「カウンティング ラベラー(以下、本製品)」は
個数や枚数のカウント、数があるかのチェック、袋や箱詰め用のラベルを発行します。
また、これらの作業内容をデータとして記録し、パソコンでデータ(GSV形式)を閲覧、管理することができます。

『個数をカウント + 自動記録 + 自動ラベル印刷』



STEP1

画面をタッチして

- ・商品を選択
- ・作業員を選択
- ・納品先を選択
- ・サンプルを載せる
- ・袋詰めの数を決める

STEP2

はかりの上に商品
を載せる

STEP3

適量になったら色・声・音で
お知らせ + 記録 (自動 / 手動)

STEP4

記録と同時にラベルを
印刷します。



1-2 機器構成

機器の基本構成は下記の通りになります。

スタンダードセット			セット内容
<構成>  電子天びん ・ひょう量 : 1200g ・最小表示 : 0.01g	 専用アプリ タブレット PC ・ Android タブレット ・ 10 インチ	 プリンタ ・ Bluetooth 通信 ・ AC アダプタ ・ 充電バッテリー (OP)	<ul style="list-style-type: none">・ 電子天びん・ Bluetooth アダプタ (外付)・ Android タブレット・ 専用アプリケーション・ ラベルプリンタ (Bluetooth通信)・ セットアップ費・ 製品保証※

※ アプリの保証期間は半年間、機器は機器メーカーの保証内容に準じます

※ はかりなど使用機器についてご要望がある場合は機種の設定などをご提案いたします

1. はじめに

1-3 メイン画面の説明

①設定ボタン

②情報設定ボタン

③再印刷ボタン

④Bluetooth接続先

⑤接続ボタン

⑥作業者

⑦情報1

⑧情報2

⑨情報3

⑩備考

⑪指定数

⑫登録開始/停止ボタン
※ボタンを押すと切り替わります。

⑬手動登録/自動登録切替ボタン
※ボタンを押すと切り替わります。

⑭個数表示

⑮単重表示

⑯安定マーク

⑰合計重量表示

⑱登録/印刷ボタン

⑲登録/印刷ボタン

⑳直前消去ボタン

㉑記録データ表示

①設定ボタン	☰を押すと <input type="checkbox"/> が表示され設定画面に入れます
②情報設定ボタン	作業者などを設定する画面に入れます
③再印刷ボタン	直前のラベルを再度印刷することができます
④Bluetooth接続先	Bluetooth接続をするはかりを選択します
⑤接続ボタン	はかりとBluetooth接続します
⑥作業者	作業者を指定します
⑦情報1	品名を指定します
⑧情報2	納品先を指定します
⑨情報3	部品番号を指定します
⑩備考	備考を入力します
⑪指定数	指定数量を入力します
⑫登録開始/停止ボタン	登録開始：データの記録を開始する時に押します 停止：データの記録を停止したい時に押します
⑬手動登録/自動登録切替ボタン	手動登録：データを任意で登録します(手動登録時のボタンの色は赤) 自動登録：データを自動で登録します(自動登録時のボタンの色は青)
⑭個数表示	計量皿に載せている品物の数を表示します
⑮単重表示	計量皿に載せている品物の1個当たりの重さ(平均値)を表示します
⑯安定マーク	はかりの重量が安定した時に表示されます
⑰合計重量	計量皿に載せている品物の合計重量を表示します
⑱単重計算ボタン	品物の1個当たりの重さを計算します
⑲登録/印刷ボタン	データを記録する時に押します(手動登録時のみ使用。自動登録時は白く反転して押せません)
⑳直前消去ボタン	一番最後に記録されたデータが削除されます
㉑記録データ表示	記録されたデータを表示します

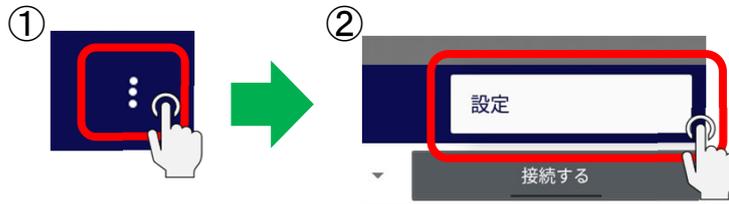


システムを終了する場合は、タブレットの ボタンを押して終了します。

1. はじめに

1-4 設定画面の説明

・設定画面は、画面右上の①「3つの点のボタン」⇒②「設定」の順でタップすると表示されます。



①はかりタイプ
 ・AD : A&D製
 ・SN : 新光電子製
 ・YM : 大和製衡製

②送信先メールアドレス

⑩接続プリンター名

③マイナス値を取り込まない

④情報登録時にラベルを印刷する

⑤データ全消去

⑦Bluetooth送信

⑧メール送信

⑥データ取り込み時のサウンド制御

⑨印字項目設定

①はかりタイプ	使用するはかりのメーカーを設定します ※はかりメーカー毎にBluetooth通信仕様が異なります。設定を間違えると重量が表示されません
②送信先メールアドレス	記録データをメールで送信する場合に使用します ※メールアドレスの登録と無線通信環境が必須です
③マイナス値を取り込まない	マイナスの値を記録しないようにします
④情報登録時にラベルを印刷する	記録と同時に接続したプリンターから印字します ※接続するプリンタを必ず選択して下さい
⑤データ全消去	記録データを全消去します
⑥データ取込み時のサウンド制御	音を出さない、ピープ音を出す、音声を出す から選べます ※入力した文字を音声へ変換、発します
⑦Bluetooth送信	Bluetooth通信機能を搭載したパソコンへ記録データを転送します
⑧メール送信	登録されたメールアドレスへ記録データを転送します
⑨印字項目の設定	ラベルに印字する「項目」を選択できます ※基本的には標準設定から変更しないで下さい
⑩接続プリンター名	プルダウン▼から選択できます



設定が終わりましたら、タブレットの ◀ ボタンをタップして、メイン画面に戻ります。

1. はじめに

1-5 情報設定画面の説明

・情報設定画面は、メイン画面左上の「情報設定ボタン」をタップすると開きます。



①担当者	作業者名を登録します(全角8文字、半角15文字まで入力・変更できます)
②情報1	品名を登録します(全角8文字、半角15文字まで入力・変更できます)
③情報2	納品先を登録します(全角8文字、半角15文字まで入力・変更できます)
④情報3	部品番号を登録します(全角8文字、半角15文字まで入力・変更できます)
⑤修正	変更箇所を選択し、修正ボタンを押すことで上記項目の内容を登録・変更できます
⑥項目保存	micro SDカードへ情報設定の内容を保存します(エクスポート) (作業者、品名、納品先、品番)
⑦項目復帰	micro SDカードに保存した情報設定の情報を復帰します(インポート)

【1】



カウンティングラベラーの終了
カウンティングラベラーを終了してよろしいですか？

【2】



【1】設定が終わりでしたら、タブレットの戻る ◀ ボタンを押して終了します。

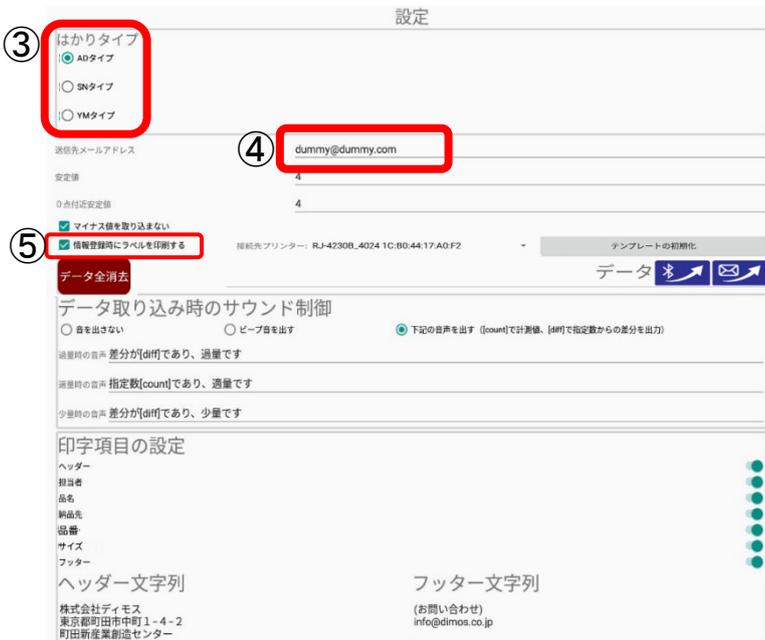
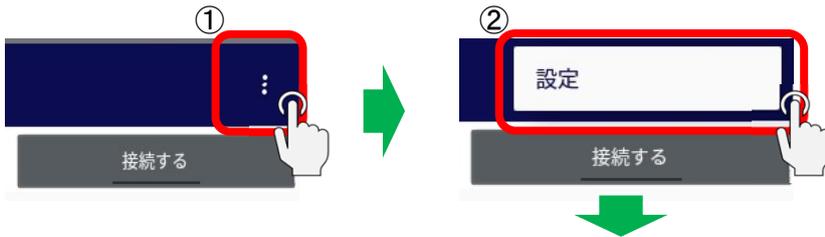
【2】もう一度 ▶ ボタンを押して「カウンティングラベラーの終了」の表示で「はい」を押してシステムを終了します。
※次回の起動時に有効となります。

2. 初期設定

- 1 タブレットの画面上にある「カウンティング ラベラー」のアイコンをクリックし、システムを起動します。



- 2 ①画面右上の「3つの点のボタン」をタップすると「設定ボタン」が表示されます。
②「設定ボタン」をタップして設定画面を開きます。



- ③「はかりタイプ」を設定します。
※工場出荷時に設定済みですので変更しないようにして下さい。
- ・ADタイプ : A & D製
 - ・SNタイプ : 新光電子製
 - ・YMタイプ : 大和製衡製

- ④記録データのメール送信を設定します。
 送信先のメールアドレスを入力します。
※使用するには無線ネットワークの環境が別途必要です。

- <ラベルプリンタを使用する場合>
 ⑤プリンタ印字の設定をします。
 「情報登録時にラベルを印刷する」にチェックを入れます。

- 3 設定が終わりましたらタブレットの「戻る」ボタンを押してメイン画面に戻ります。以上で初期設定は終了です。



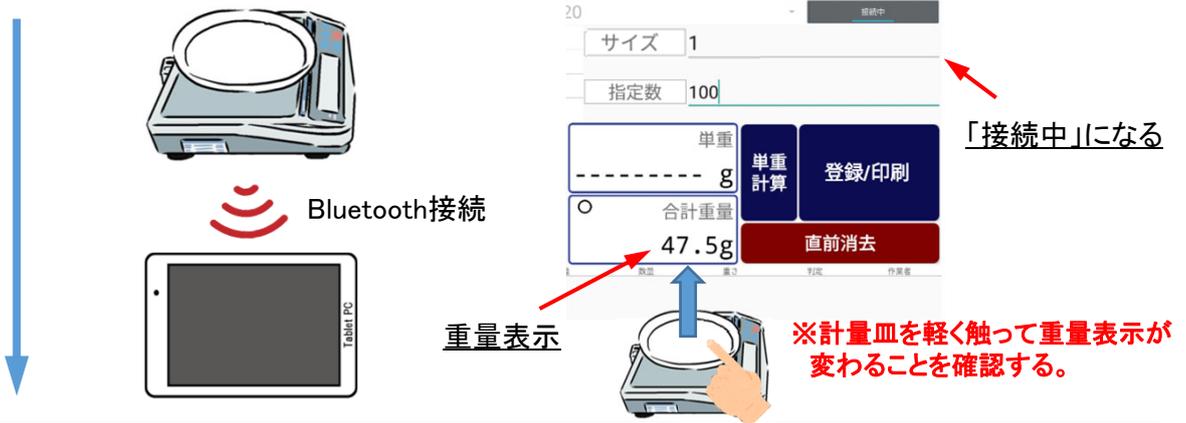
3. 個数をカウントする

3-1 操作の流れ

はかりに載せるだけで個数や枚数を表示する基本的な操作です。
また、単重の設定はカウンティングラベラーで正確に計数するための基本的な操作です。

①はかりとBluetooth接続

電子はかりとタブレットとをBluetooth接続します



②単重の設定

単重(1個の平均値)を設定します



③計数対象物をはかりに載せる → カウンティング(計数)

はかりに載せると個数や枚数が表示されます



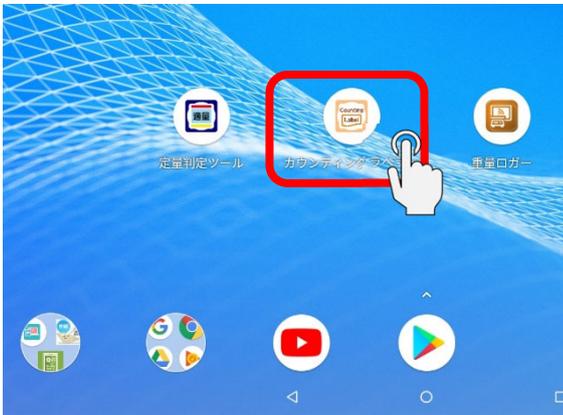
④データ登録・ラベル印字

- 1: 計測対象物をはかりに載せると手動または自動でデータを取り込みます
- 2: 設定で「情報登録時にラベルを印刷する」にチェックしておく
データ取り込みと同時にラベルも印字します

3. 個数をカウントする

3-2 対象物の単重を設定

- 1 タブレットの画面上にある「カウンティング ラベラー 」のアイコンをタップし、システムを起動します。



- 2 画面右上の「接続する」ボタンを押すと「接続中」に表示が変わります。



※接続されると「合計重量」欄に重量が表示されます。
 ※計量皿を軽く触って重量表示が変わることを確認します。



重量表示

- 3 サンプルを計量します。
 ※対象物の重量を計量し、指定数で割って単重(1個の平均値)を自動算出・設定します。



単重 = 合計重量 ÷ 指定数
 例) 単重 = 13.74g ÷ 20 = 0.687g

- ① 単重を算出するサンプル数を「指定数」部分に入力します
- ② はかりの計量皿の上に対象物を載せる容器を載せます
- ③ はかり側の「風袋引き」ボタンを押して風袋引き(重量表示:0g)をしてから対象物を指定数載せます
- ④ 「単重計算」ボタンをタップすると「現在の重量で単重を登録します。よろしいですか?」と表示されますので「OK」を押します
- ⑤ 単重が自動計算され表示されます



品名と単重を紐づけて自動で登録されます。
 品名を呼び出すと最後の単重が表示されます。

3. 個数をカウントする

3-3 計数(カウンティング)操作

4 例) 手動登録で「品名1」を計数し、50個の数合せを行い、記録をしてラベルを発行する。

- ① 指定数を「50」に設定します ※「品名1」の単重は、登録済とします
- ② 作業員を選択、③ 品名を選択、④ 納品先を選択します ※選択しない場合は飛ばして下さい
- ⑤ 「登録開始」ボタンを押し「停止」ボタンに変わると記録の開始とプリンタの準備が完了です
※登録方法は「手動登録」と「自動登録」を選べます
- ⑥ 「品名1」を入れる容器を載せ、はかり表示部に有る「風袋引き」ボタンを押して表示を0gにします
- ⑦ 計量皿の上の容器の中に「品名1」を50個になるまで載せます
- ⑧ 50個になった時点で「登録/印刷」ボタンを押します
- ⑨ 記録と同時にラベルが発行されます

Dimos カウンティング ラベラー

情報設定再印刷 BT19011 00:01:90:DF:73:20

② 作業員 作業員1 サイズ 1

③ 品名 品名1

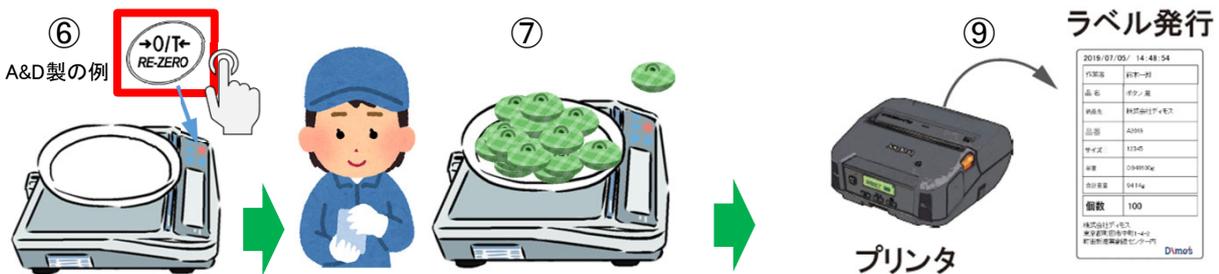
④ 納品先 納品先1 指定数 100 ①

品番 部品番号1 ⑧

⑤ 停止 登録開始 個数 100 個 単重 0.945g 単重計算 登録/印刷

手動登録 手動登録 直前消去

No	日時	品名	単重	数量	重さ	判定	作業員
2	2019/07/19 17:49:18	品名1	0.320g	100	32.0g	0	作業員1
3	2019/07/19 17:49:49	品名1	0.320g	100	32.0g	0	作業員1
4	2019/07/19 17:50:45	品名1	0.325g	99	32.0g	-1	作業員1
5	2019/07/19 17:51:11	品名1	0.325g	100	32.5g	0	作業員1
6	2019/07/19 17:51:27	品名1	0.325g	100	32.5g	0	作業員1
7	2019/07/19 17:51:29	品名1	0.325g	100	32.5g	0	作業員1
8	2019/07/19 17:51:49	品名1	0.325g	100	32.5g	0	作業員1
9	2019/07/19 17:53:16	品名1	0.325g	100	32.5g	0	作業員1



※指定数:100の場合の例

判定結果 過量の表示例

判定結果 適量の表示例

判定結果 少量の表示例



指定数に対して多い・適量・少ないを音と色でお知らせします。

ご注意!! [count] [diff] を削除すると音声が出なくなります。

文章を変更する時は [count] と [diff] の前後の文字を変えてください。

4. データ管理

3-4 データ登録、ラベル印字

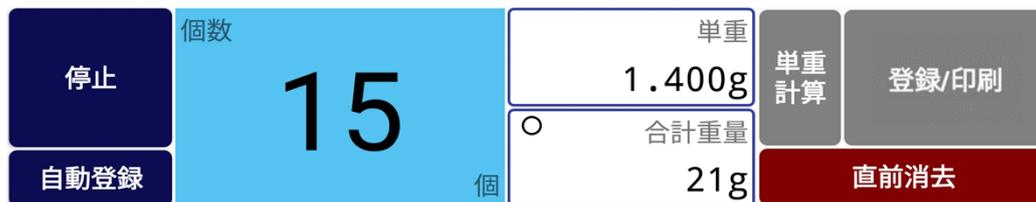
1 手動登録/自動登録の設定



手動登録：登録ボタンをタップした時にデータを記録します。
 必要な計量データだけ記録したい場合に使用します。
 ※手動登録ボタンは赤色です。登録/印刷ボタンが押せます。



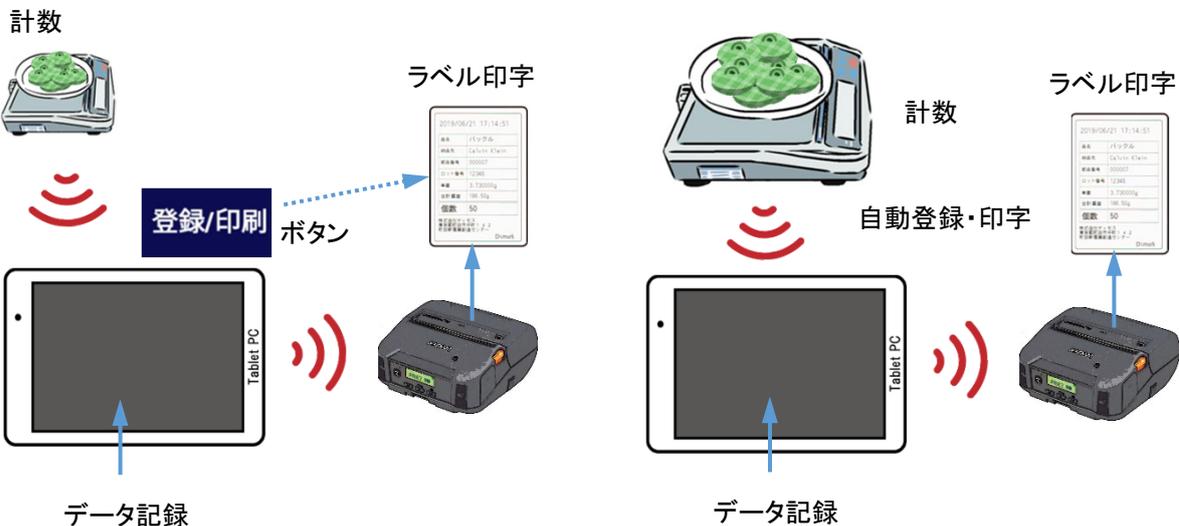
自動登録：判定の都度、自動的にデータを記録します。
 同じ製品の袋詰めなど作業の流れが一定の場合に便利です。
 ※自動登録ボタンは青色です。登録/印刷ボタンは灰色となり押す事はできません。



2 データ登録、ラベル印字

手動登録 ボタンを押す毎にデータを記録しラベル印字されます。

自動登録 計数すると同時にデータを記録しラベル印字されます



4. データ管理

4-1 データ消去

- 1 メイン画面の「直前消去」ボタンを押すことで一番最後の記録データが削除されます。



- 2 全部のデータを削除する場合
- ①画面右上の「3つの点のボタン」を押します
 - ②「設定」を押し設定画面を開きます
 - ③赤色の「データ全消去」ボタンを押し
 - ④「ログデータをクリアしてよろしいですか?」の表示で「はい」を押すと全データが削除されます。



- 3 削除が終わりましたら、タブレットの ◀ ボタンを押して、メイン画面に戻ります。

4. データ管理

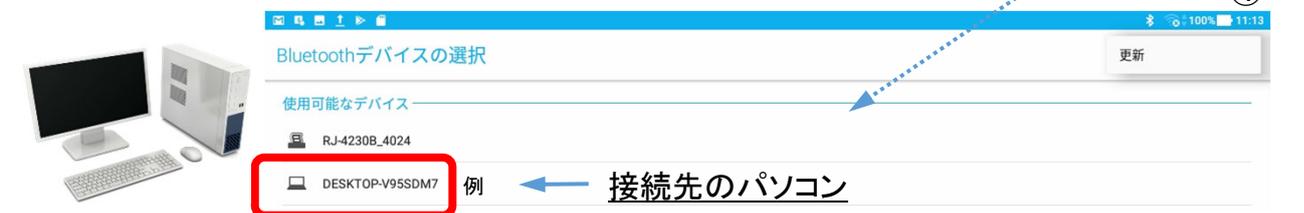
4-2 Bluetooth通信でデータを送信

1 「Bluetoothボタン」を押すとBluetooth経由で接続先へデータ送信することができます。

- ① 画面右上の「3つの点のボタン」を押します
- ② 「設定」を押し設定画面を開きます
- ③ Bluetooth ボタン  を押します
- ④ 接続先のパソコンを選択します。
- ⑤ パソコン画面右下の  から隠れているインジケータを表示しBluetoothマーク  を押します
- ⑥ 「ファイルの受信」を押し「次へ」を押します
- ⑦ 「参照」から保存場所を決め、「完了」ボタンを押して保存します



送信先メールアドレス: dummy@dummy.com
 安定値: 4
 0点付近安定値: 4
 マイナス値を取り込まない
 情報登録時にラベルを印刷する
 接続先プリンター: RJ-4230B_4024 1C:B0:44:17:A0:F2
 テンプレートの初期化
 データ  

Bluetoothデバイスの選択
 使用可能なデバイス
 RJ-4230B_4024
DESKTOP-V95SDM7 例 ← 接続先のパソコン



2 パソコンに保存したCSV形式のデータをパソコン上で閲覧、編集をすることができます。

▲	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	No	日時	情報1	情報2	情報3	単重	数量	重さ	判定	担当者
2	1	2021/2/7 15:23	部品2569AYG	入荷番号2021 0206		1.050g		20 21g	0	酒井
3	2	2021/2/7 15:23	部品2569AYG	入荷番号2021 0206		1.050g		41 43g	1	酒井
4	3	2021/2/7 15:24	部品2569AYG	入荷番号2021 0206		1.050g		40 42g	0	酒井
5	4	2021/2/7 15:25	sus304ネジ	納品先A1 263052		1.400g		15 21g	0	松山



※パソコン側にBluetooth通信機能が必要になります。

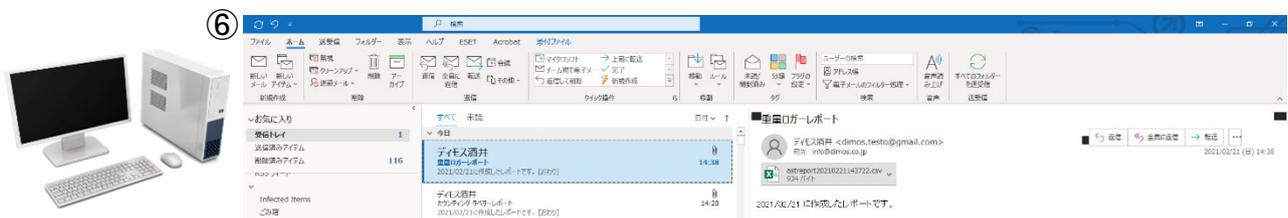
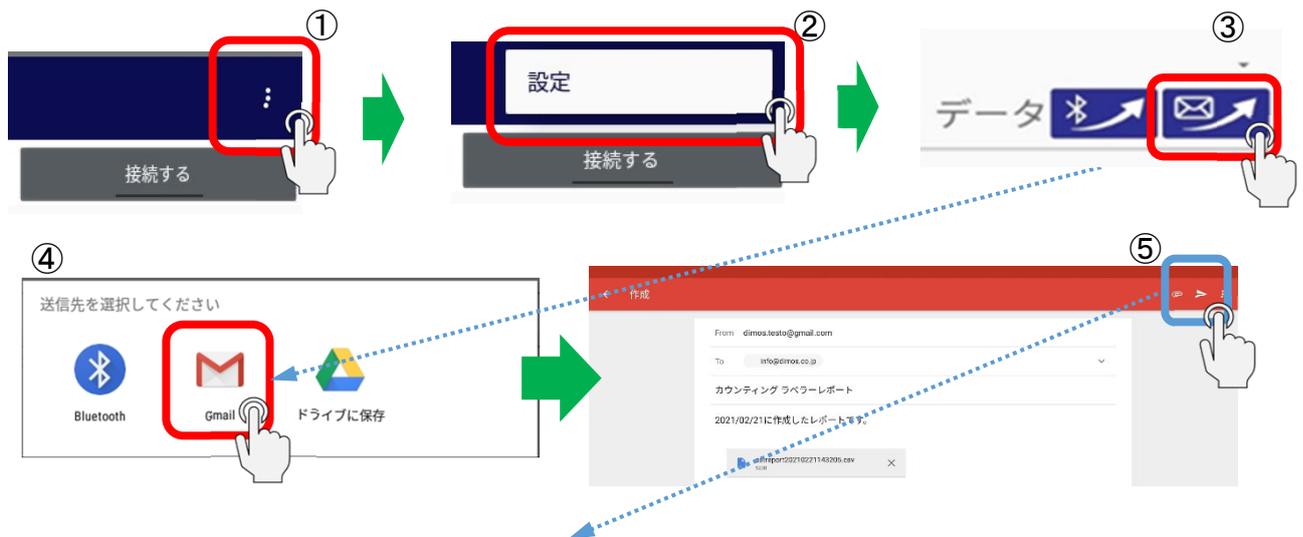
※Bluetooth通信機能がない場合は、市販のUSB接続のBluetoothユニットをご用意下さい。

4. データ管理

4-3 E-mailでデータを送信

1 「E-mailボタン」を押すとWi-fi経由で接続先へデータ送信することができます。

- ① 画面右上の「3つの点のボタン」を押します
- ② 「設定」を押し、設定画面を開きます
- ③ E-mailボタン  を押します
- ④ 「Gmail(又はその他のメールブラウザ)」ボタンを押します。
- ⑤ Gmailが起動したら「送信ボタン」を押しデータを送信します。
- ⑥ パソコン側のメールブラウザを開き、データを受信しているかを確認します。



2 パソコンで受信したCSV形式のデータをパソコン上で閲覧・編集をすることができます。

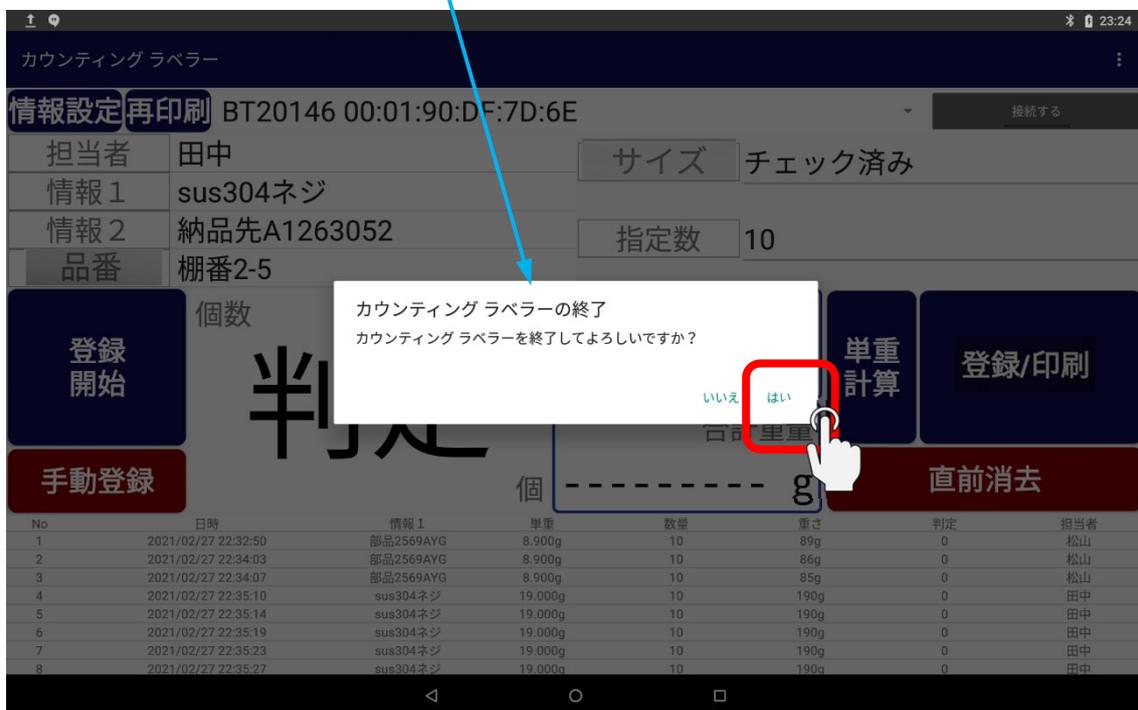
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	No	日時	情報1	情報2	情報3	単重	数量	重さ	判定	担当者
2	1	2021/2/7 15:23	部品2569AYG	入荷番号2021 0206		1.050g		20 21 g	0	酒井
3	2	2021/2/7 15:23	部品2569AYG	入荷番号2021 0206		1.050g		41 43g	1	酒井
4	3	2021/2/7 15:24	部品2569AYG	入荷番号2021 0206		1.050g		40 42g	0	酒井
5	4	2021/2/7 15:25	sus304ネジ	納品先A1 263052		1.400g		15 21 g	0	松山



※E-mail送信をする場合には、Wi-fiに接続が必要になります。
※無線環境にある場所に移動してデータを送信して下さい。

5. アプリの終了方法

アプリを終了する場合、タブレットの戻るボタンをタップして終了します。



6. Q&A

症状		原因	対処方法
はかりと通信ができない。	①	はかりとのペアリング情報が壊れている可能性があります。	はかりとタブレットのペアリング情報を一度削除して新規にペアリングを行ってください。
	②	はかりとの通信が切れている可能性があります。	メイン画面の「接続」ボタンを押して、はかりと通信させてください。
	③	別のBluetoothデバイスを選択している可能性があります	メイン画面の「Bluetooth接続先」で正しいはかりを選択してください。
合計重量が表示されない。	①	はかりと通信が出来ておりません。	メイン画面の「接続」ボタンを押して、はかりと通信させてください。
	②	別のはかりタイプを選択している可能性があります。	設定画面の「はかりタイプ」で使用するはかりを選択して下さい。
データ登録ができない。	①	「登録開始」ボタンが押されていません。	登録開始ボタンを押してから「登録/印刷」ボタンで記録してください。
	②	自動登録の場合、計量物を下ろしたと認識してから記録します。	安定マーク(○のマーク)が表示されてから記録されます安定マークが出てから計量物の上げ下ろしを行ってください。
情報設定で変更した内容がメイン画面に反映されない。	①	誤作動防止の為、直ぐに反映しない設定にしております。	情報設定内の項目を変更し、項目保存を押してシステムを終了・再起動して下さい。
設定画面に入ると使えなくなる。	①	設定画面に入ると誤作動防止として強制的に接続が切れる仕様です。	メイン画面の「接続」ボタンを押してはかりと通信させてください。
設定した項目内容を保存したい。	①	タブレットへmicroSDカードを装着し、その中に保存可能です。	情報設定から項目設定画面に入ります画面右上にある「項目保存」ボタン押すとmicro SDカードに保存ができます。
いつもと動作が違う。	①	なんらかの理由で動作が不安定になっている可能性があります。	一度タブレットの電源をOFFにして電源を入れなおし、システムを再起動して下さい。

製品の仕様については、改良のため予告なしに変更する事があります。

お問合せは、E-mail または ホームページのお問合せフォームからお願いします。

E-mail : info@dimos.co.jp

お問合せフォーム : <https://dimos.co.jp/toiawase.html>

株式会社ディモス サポート担当

お問合せフォーム用
QRコード

